

福井県公安委員会 開催概要

平成22年9月3日開催「定例公安委員会」



会議状況

1 個別決裁

- (1) 平成22年8月中の警察あて苦情の受理・処理状況
平成22年8月中に警察に寄せられた苦情の受理及び処理状況について報告があり、これを了承した。
- (2) 運転免許取消処分に対する異議申立の受理
平成22年8月、福井県公安委員会に対し、運転免許の取消処分に対する異議申立が提起された旨の報告があり、同申立書を決裁した。
- (3) 自動車運転代行業の認定申請
認定申請者に対する調査結果の報告を受けて、申請者を自動車運転代行業として認定することを決裁した。
- (4) 第65回国民体育大会にかかる警察職員の援助要求
千葉県公安委員会から第65回国民体育大会にかかる警察職員の援助要求を受け、これを了承した。
- (5) 第115次特別派遣部隊の援助要求
原発警備に係る第115次の県外特別派遣部隊の援助要求について、関係各県公安委員会からの同意について報告があり、これを了承した。
- (6) 第117次特別派遣部隊の援助要求
原発警備に係る第117次県外特別派遣部隊の援助要求を原案のとおり決裁した。

2 包括的案件

〈報告事項〉

- (1) 暴力団組員らによるヤミ金融業者（090金融）の検挙
県警察から、本年8月24日にヤミ金融業を営んでいた暴力団組員ら4人を貸金業法違反で逮捕した旨の報告があった。

委員から被害者数について確認があり、県警察から「押収した資料から、貸付者はこれまでに数百人に上るとされる。」旨の説明があった。
また、同委員から、「本事件について徹底した捜査を行うとともに、関連情報を収集して他のヤミ金融業者の摘発もお願いしたい。」旨の発言があった。
- (2) 越前市内のコンビニにおける強盗事件の発生
県警察から、本年8月30日未明に越前市内のコンビニエンスストアで発生した強盗事件の概要について報告があった。

委員から、「（８月２７日発生の）大野市内での強盗殺人事件に引き続きコンビニにおける強盗事件である。連続発生を防止するためにもコンビニに対する指導が必要ではないか。」との意見があり、県警察から「一連の事件を受けて９月６日にコンビニエンスストア防犯協会で緊急対策会議が開催されるので、警察から防犯態勢を始め強盗事件発生時の措置等について具体的に指導する予定である。」旨の説明があった。

（３）敦賀市内のコンビニにおける強盗事件の発生

県警察から、本年９月２日未明に敦賀市内のコンビニエンスストアで発生した強盗事件の概要について報告があった。

委員から、「被害に遭ったコンビニ付近は、深夜の交通量がほとんどないところであり、ほかにも同じような場所にコンビニがあるので、夜間のパトロールを強化すべきだと思う。」旨の発言があった。

委員から「コンビニを狙った強盗が連続して発生しており、県民は不安を感じている。一日も早い事件の解決をお願いする。」旨の発言があった。

（４）平成２２年度９月補正予算（案）の概要

県警察から、本年９月県議会に提出する平成２２年度９月補正予算（案）に盛り込んだ犯罪に強いまちづくり推進事業、交通事故抑止対策事業などについて報告があった。

（５）平成２２年海浜警備等の実施結果

県警察から、平成２２年の海浜警備及び主な雑踏警備（海浜関係）の実施結果について報告があった。

委員から、浴客数が多かった県内の海水浴場について確認があり、県警察から「県内の主な海水浴場の人出は、若狭和田海水浴場が１６万７千人、水晶浜が９万人、ダイヤモンドビーチと気比の松原がそれぞれ５万５千人で、特に若狭和田と気比の松原は昨年に比べ３万人位増加した。この夏の猛暑続きと高速道路の一部無料化の社会実験が海水浴客増加の要因だと思う。」旨の説明があった。

委員から「三国や敦賀の花火大会では２０万人以上もの見物客が集まったとのことであるが、雑踏警備をしっかりとやっていただいたおかげで大きな事故もなく、大変良かったと思う。」旨の発言があった。

（６）交通規制による交通死亡事故の再発防止

県警察から、同一場所での交通死亡事故の再発防止を図るため、今年度実施した生活道路対策及び中央線（走行部分）の明確化対策等の交通規制措置について報告があった。

委員から「死亡事故の発生原因を徹底調査することは重要である。」との発言があり、県警察から「死亡事故の再発防止には、指導取締りや安全広報等を推進することとしているが、交通規制の見直しも有力な手段であるので今後も継続して実施

していきたい。」旨の説明があった。

委員から、道路におけるポストコーンの設置者等について確認があり、県警察から「ポストコーンの設置は道路管理者であり、はみ出し禁止等の道路標示は公安委員会の権限である。」旨の説明があった。

(7) 2010年APEC首脳会議警備に伴う本県の対応

県警察から、本年11月に神奈川県で開催されるAPEC首脳会議をめぐる警備情勢、首脳会議警備への特別派遣及び本県における警備諸対策について報告があった。

委員から「APEC首脳会議に向け、原発警備を強化するとともに、あらゆる事態を想定した訓練の積み重ねなどにより、県民の安全安心の確保に万全を期していただきたい。」旨の発言があった。

(8) 福井県機動警察通信隊による初動警察通信活動

県警察から、本年8月2日に活動を開始した福井県機動警察通信隊による初動通信活動の状況について報告があった。

委員から「災害現場等に出動する情報通信部職員が受傷する危険性はないのか。」との確認があり、県警察から「現場指揮に当たる機動警察通信隊の隊長及び副隊長は、県警から出向している警察官であるため、通信職員の活動上の安全確保には十分に配慮している。」旨の説明があった。

3 運転免許の処分関係

本日（9月3日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取12件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。